

ちゅうなん

No.65 令和4年7月~9月期

景気動向調査

中南信用金庫 経営情報センター

所在地:伊勢原市桜台1-16-12 ☎ 0120-775-598

全業種総合

回答企業 **317社**(回答率93.0%)

県南西部 118社
県中南部 199社

今期の実績

業況判断D.I.は△21.2(前期比△4.0)と後退!

当金庫の営業地域における企業の景気について、「良い」と答えた企業の割合から「悪い」と答えた企業の割合を差し引いた今期の業況判断D.I.は、△21.2と前期に比べ4.0ポイントの低下となりました。また、ブロック別における今期の業況判断D.I.は、県南西部が△26.5(前期比△8.7)、県中南部が△18.1(同△1.3)となりました。なお、その他の各D.I.の内容は以下のとおりです。

■県南西部

売上額は△18.6(前期比△8.4)と低下するなか、原材料・仕入価格は55.4(同△2.9)と上昇感が残り、収益については△24.6(同△2.6)と低下しています。設備投資実施企業の割合は14.7%。なお、設備の状況は△5.8(同△2.9)と、製造業、卸・小売業、サービス業で不足となり、人手過不足については△11.0(同△3.3)と、不動産業を除く全業種で不足感がみられます。

■県中南部

売上額は△8.1(前期比△4.6)と低下するなか、原材料・仕入価格は57.0(同+12.1)と上昇し、収益については△20.2(同△6.3)と低下しています。設備投資実施企業の割合は8.1%。なお、設備の状況は△3.8(同△0.7)と、不動産業を除く全業種で不足となり、人手過不足については△11.1(同△3.6)と、全業種で不足感がみられます。

来期の見通し

予想業況判断D.I.は△12.2(今期比+9.0)の見通し!

来期の業況判断D.I.は、△12.2と今期に比べ9.0ポイント上昇する見通しとなりました。また、ブロック別における来期の業況判断D.I.は、県南西部△20.9(今期比+5.6)、県中南部△7.1(同+11.0)となりました。なお、その他の各予想D.I.の内容は以下のとおりです。

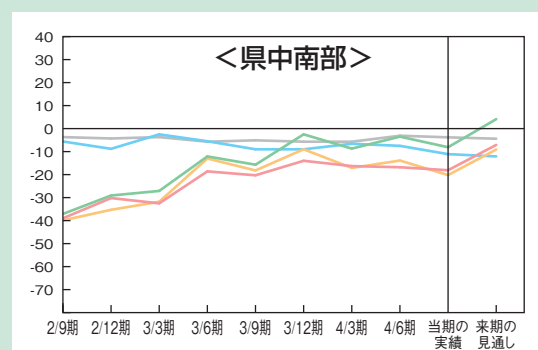
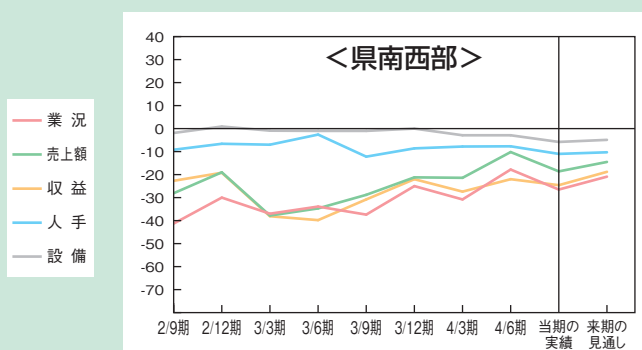
■県南西部

売上額は△14.5(今期比+4.1)、収益についても△18.8(同+5.8)と、ともにマイナス域に留まる見通しとなり、業況は不動産業で今期より低下する見通しです。

■県中南部

売上額は4.1(今期比+12.2)とプラスに転じる見通しとなるなか、収益については△9.1(同+11.1)とマイナス域に留まる見通しであり、業況は全業種で今期より上昇する見通しです。

全業種総合D.I.の推移



製 造 業

業況判断D.I.
△25.0

予想業況判断D.I.
△12.9

回答企業 64社 (回答率92.8%)
県南西部 24社 / 県中南部 40社

■県南西部

業況判断D.I.は△54.2(前期比△25.0)と後退!

各D.I.は、売上額△25.0(前期比+4.2)、収益についても△33.3(同±0.0)と、ともにマイナス域に留まっています。原材料・仕入価格は69.6(同△13.0)と上昇感が残るなか、販売価格については9.1(同+9.1)と上昇しています。人手過不足は△4.2(同+4.1)と不足を示す一方、前期比残業時間は△12.5(同△25.0)と減少を示しています。設備の状況は△4.3(同△4.3)と不足を示し、設備投資実施企業割合は22.7%です。

予想業況判断D.I.は△40.9(今期比+13.3)の見通し!

予想D.I.は、売上額△17.4(今期比+7.6)、収益についても△26.1(同+7.2)と、ともにマイナス域に留まる見通しとなっています。原材料・仕入価格は63.6(同△6.0)と上昇感が残る見通しとなり、販売価格については28.6(同+19.5)と上昇する見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は14.3%です。

■県中南部

業況判断D.I.は△7.5(前期比△2.6)と後退!

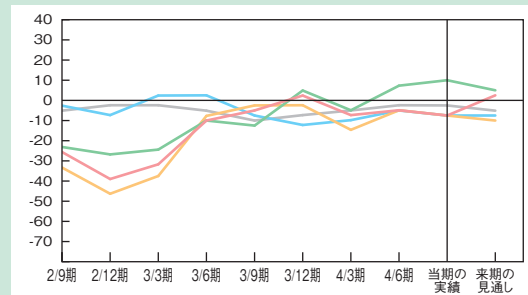
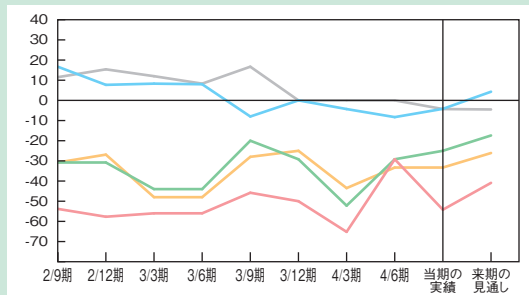
各D.I.は、売上額10.0(前期比+2.7)と上昇するなか、収益については△7.5(同△2.6)と低下しています。原材料・仕入価格は75.0(同+21.3)、販売価格についても13.2(同+10.6)と、ともに上昇しています。人手過不足は△7.5(同△2.5)と不足を示す一方、前期比残業時間は△5.0(同△5.0)と減少を示しています。設備の状況は△2.5(同△0.1)と不足を示し、設備投資実施企業割合は8.1%です。

予想業況判断D.I.は2.5(今期比+10.0)の見通し!

予想D.I.は、売上額5.0(今期比△5.0)とプラスを維持する見通しとなるなか、収益については△10.0(同△2.5)と低下する見通しとなっています。原材料・仕入価格は66.7(同△8.3)と上昇感が残る見通しであり、販売価格については15.8(同+2.6)と上昇する見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は15.8%です。

今期の実績

来期の見通し



卸・小売業

業況判断D.I.
△36.0

予想業況判断D.I.
△17.6

回答企業 76社 (回答率97.4%)
県南西部 35社 / 県中南部 41社

■県南西部

業況判断D.I.は△29.4(前期比△20.8)と後退!

各D.I.は、売上額△20.0(前期比△28.6)とマイナスに転じるなか、収益についても△25.7(同△22.8)と低下しています。原材料・仕入価格は61.8(同+10.4)と上昇し、販売価格については29.4(同△4.9)とプラスを維持しています。人手過不足は△14.3(同±0.0)と不足を示す一方、前期比残業時間は△2.9(同+2.8)と減少を示しています。設備の状況は△5.7(同+2.9)と不足を示し、設備投資実施企業割合は11.1%です。

予想業況判断D.I.は△14.7(今期比+14.7)の見通し!

予想D.I.は、売上額△5.7(今期比+14.3)、収益についても△17.1(同+8.6)と、ともにマイナス域に留まる見通しとなっています。原材料・仕入価格は52.9(同△8.9)と上昇感が残る見通しであり、販売価格については38.2(同+8.8)と上昇する見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は5.9%です。

■県中南部

業況判断D.I.は△41.5(前期比+9.7)と厳しさが続く!

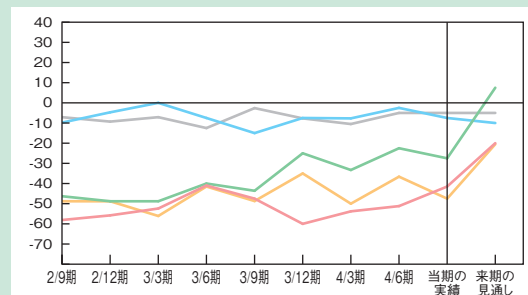
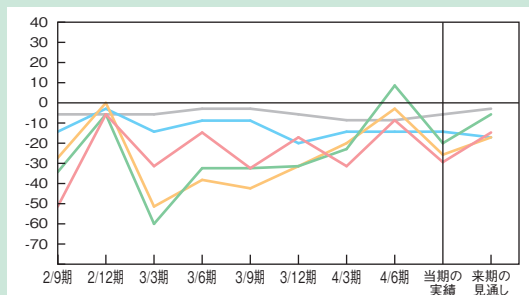
各D.I.は、売上額△27.5(前期比△5.0)、収益についても△47.5(同△10.9)と、ともに低下しています。原材料・仕入価格は78.0(同+4.8)、販売価格についても42.5(同+10.8)と、ともに上昇しています。人手過不足は△7.5(同△5.0)と不足を示す一方、前期比残業時間は△5.0(同±0.0)と減少を示しています。設備の状況は△5.0(同±0.0)と不足を示し、設備投資実施企業割合は20.9%です。

予想業況判断D.I.は△20.0(今期比+21.5)の見通し!

予想D.I.は、売上額7.5(今期比+35.0)とプラスに転じる見通しであり、収益については△20.5(同+27.0)とマイナス域に留まる見通しとなっています。原材料・仕入価格は70.0(同△8.0)と上昇感が残る見通しであり、販売価格についても28.2(同△14.3)とプラスを維持する見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は14.5%です。

今期の実績

来期の見通し



サービス業

業況判断D.I.
△10.0

予想業況判断D.I.
△8.5

回答企業 61社(回答率98.4%)
県南西部 22社 / 県中南部 39社

今期の実績

来期の見通し

■県南西部

業況判断D.I.は△27.3(前期比+13.6)と厳しさが続く!

各D.I.は、売上額△22.7(前期比+18.2)、収益についても△27.3(同+13.6)と、ともにマイナス域に留まっています。原材料・仕入価格は36.4(同△4.5)と上昇感が残るなか、販売価格については13.6(同+22.7)とプラスに転じています。人手過不足は△22.7(同△27.2)と不足を示し、前期比残業時間は4.8(同+19.1)と増加を示しています。設備の状況は△13.6(同△13.6)と不足を示し、設備投資実施企業割合は23.8%です。

予想業況判断D.I.は△27.3(今期比±0.0)の見通し!

予想D.I.は、売上額△31.8(今期比△9.1)と低下する見通しであり、収益については△22.7(同+4.6)とマイナス域に留まる見通しとなっています。原材料・仕入価格は36.4(同±0.0)、販売価格についても13.6(同±0.0)と、ともに今期並みとなる見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は23.8%です。

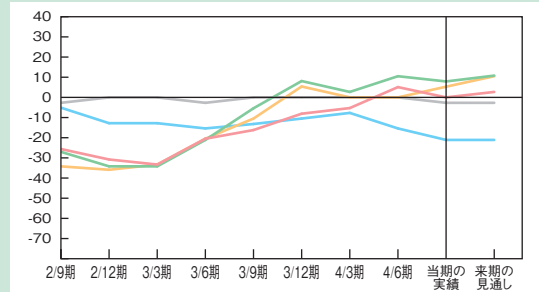
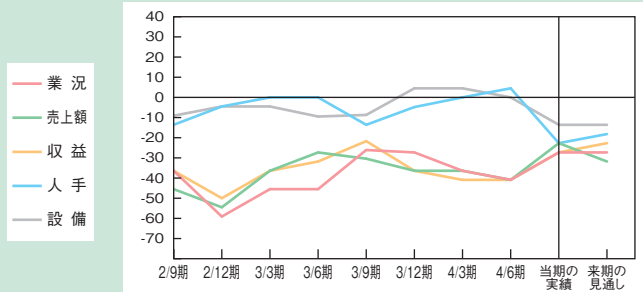
■県中南部

業況判断D.I.は0.0(前期比△5.1)と後退!

各D.I.は、売上額7.9(前期比△2.6)とプラスを維持するなか、収益については5.3(同+5.3)と上昇しています。原材料・仕入価格は47.1(同+22.9)、販売価格についても13.9(同+0.4)と、ともに上昇しています。人手過不足は△21.1(同△5.7)と不足を示す一方、前期比残業時間は△2.6(同△2.6)と減少を示しています。設備の状況は△2.7(同△2.7)と不足を示し、設備投資実施企業割合は0.0%です。

予想業況判断D.I.は2.7(今期比+2.7)の見通し!

予想D.I.は、売上額10.8(今期比+2.9)、収益についても10.5(同+5.2)と、ともに上昇する見通しとなっています。原材料・仕入価格は44.1(同△3.0)と上昇感が残る見通しであり、販売価格についても8.3(同△5.6)とプラスを維持する見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は2.7%です。



建設業

業況判断D.I.
△20.9

予想業況判断D.I.
△15.2

回答企業 66社(回答率88.0%)
県南西部 24社 / 県中南部 42社

今期の実績

来期の見通し

■県南西部

業況判断D.I.は△16.7(前期比△4.2)と後退!

各D.I.は、売上額△16.7(前期比△16.7)と低下し、収益については△20.8(同+12.5)とマイナス域に留まっています。原材料・仕入価格は70.8(同△12.5)と上昇感が残るなか、販売価格については20.8(同+16.6)と上昇しています。人手過不足は△8.3(同+4.7)と不足を示すなか、前期比残業時間は0.0(同+13.0)と変化がないことを示しています。設備の状況は0.0(同±0.0)と適正を示し、設備投資実施企業割合は4.3%です。

予想業況判断D.I.は△16.7(今期比±0.0)の見通し!

予想D.I.は、売上額△16.7(今期比±0.0)、収益についても△20.8(同±0.0)と、ともに今期並みとなる見通しとなっています。人手過不足は△12.5(同△4.2)と不足を示し、設備投資実施予定企業割合0.0%です。

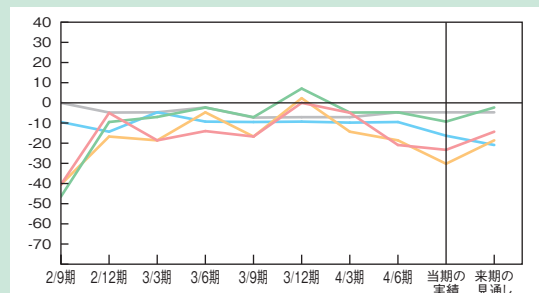
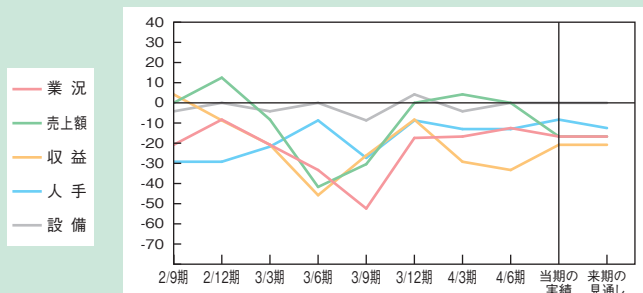
■県中南部

業況判断D.I.は△23.3(前期比△2.4)と後退!

各D.I.は、売上額△9.3(前期比△4.6)、収益についても△30.2(同△11.6)と、ともに低下しています。原材料・仕入価格は59.5(同+8.3)、販売価格についても7.1(同+2.2)と、ともに上昇しています。人手過不足は△16.3(同△6.8)と不足を示す一方、前期比残業時間は△4.7(同+0.1)と減少を示しています。設備の状況は△4.7(同±0.0)と不足を示し、設備投資実施企業割合は2.3%です。

予想業況判断D.I.は△14.3(今期比+9.0)の見通し!

予想D.I.は、売上額△2.3(今期比+7.0)、収益についても△18.6(同+11.6)と、ともにマイナス域に留まる見通しとなっています。人手過不足は△20.9(同△4.6)と不足を示し、設備投資実施予定企業割合は0.0%です。



不動産業

業況判断D.I.
△8.0

予想業況判断D.I.
△4.0

回答企業 50社(回答率87.7%)
県南西部 13社/県中南部 37社

■県南西部

業況判断D.I.は15.4(前期比+7.7)と向上!

各D.I.は、売上額0.0(前期比△7.7)、収益についても△7.7(同△7.7)と、ともに低下しています。仕入価格は0.0(同△9.1)と低下するなか、販売価格については10.0(同+0.9)と上昇しています。資金繰りについては7.7(同+7.7)と上昇しています。人手過不足は0.0(同±0.0)と適正を示し、前期比残業時間については0.0(同±0.0)と変化がないことを示しています。

予想業況判断D.I.は0.0(今期比△15.4)の見通し!

予想D.I.は、売上額0.0(今期比±0.0)と今期並みとなる見通しであり、収益については0.0(同+7.7)と上昇する見通しです。仕入価格は0.0(同±0.0)と今期並みとなる見通しであり、販売価格については0.0(同△10.0)と低下する見通しです。

■県中南部

業況判断D.I.は△16.2(前期比△5.7)と後退!

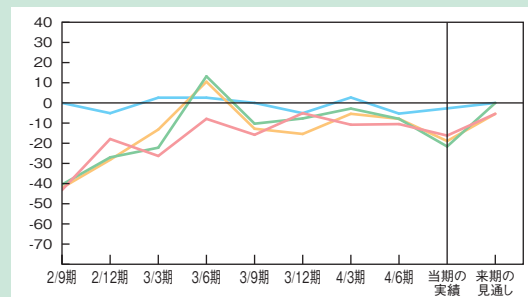
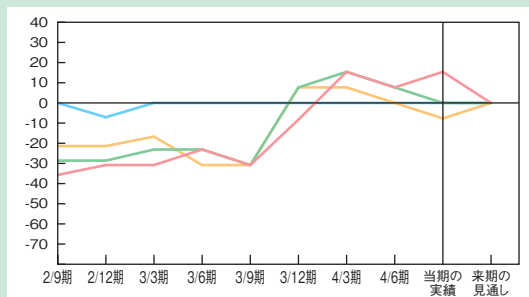
各D.I.は、売上額△21.6(前期比△13.7)、収益についても△18.9(同△11.0)と、ともに低下しています。仕入価格は19.4(同+3.6)と上昇するなか、販売価格についても8.3(同+10.9)とプラスに転じています。資金繰りについては△13.5(同△5.4)と低下しています。人手過不足は△2.7(同+2.6)と不足を示す一方、前期比残業時間については△2.7(同△2.7)と減少を示しています。

予想業況判断D.I.は△5.4(今期比+10.8)の見通し!

予想D.I.は、売上額0.0(今期比+21.6)と上昇する見通しであり、収益については△5.4(同+13.5)とマイナス域に留まる見通しとなっています。仕入価格は16.7(同△2.7)、販売価格についても5.6(同△2.7)と、ともにプラスを維持する見通しです。

今期の実績

来期の見通し



調査員のコメントから

- 主要顧客からの仕事の依頼内容は従前からの印刷系の仕事だけでなく、映像系の仕事も増えており、専門知識を持つ従業員を採用予定。(南西部・印刷業)
- 受注状況は好調であるが、一部材料の入手が困難で注残・在庫が増加し、資金繰りに影響が出ている。(中南部・プリント基板製造業)
- 新型コロナウイルス感染症検査キットの製造を行っている。製品の製造工程の一部を内製化するため、補助金を利用し設備導入を進めている。(中南部・プラスチック製品製造業)
- ドーナツ油、バター、電気代、移動売店用のガソリン代の高騰に困っている。価格への転嫁ができていない。(南西部・パン製造販売業)
- SNSで話題になった商品やキャンペーン商品がよく売れた。9月以降もプライベートブランド商品がテレビ番組で紹介される予定があり、売上増加が期待できる。(中南部・コンビニエンスストア)
- 原油、原材料の高騰により売上額、収益ともに減少。販売価格の値上げは考えておらず、当面様子を見る予定。(南西部・食堂、旅館業)
- 原油高騰の影響で洗剤や包装するビニールの仕入価格が2~3割上昇している。(中南部・クリーニング業)
- 民間受注工事が極端に減少しており、公共工事を中心に売上高を維持しているが、公共工事は入金サイクルが長く、資金繰りには毎回注意を払っている。(南西部・建設業)
- 受注数は例年より増加しているとのこと。仕入価格が上がっているものの、増収増益予定。(中南部・建設業)
- 仕入物件が希薄であり、一時期に比べると販売も鈍化しつつある。(南西部・不動産業)

調査の要領

- 1.調査時点 令和4年9月1日~令和4年9月7日
- 2.調査方法 原則として、当金庫職員による面接聴き取りによる感触調査
- 3.調査地域 当金庫本支店のある地区を以下の2地域に区分した地域

県南西部ブロック	大磯町、二宮町、中井町、小田原市下中地区
県中南部ブロック	平塚市、茅ヶ崎市、伊勢原市、厚木市

- 4.分析方法 D.I.判断指数を中心に分析
(D.I.: 調査企業による5段階の評価における「増加(A+B)」の全体構成比と、「減少(D+E)」の構成比との差)

増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少
A %	B %	C %	D %	E %

中南信用金庫

<http://www.chunan-shinkin.co.jp>